

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

2024. 5. 16

No.171

# 病院組合ニュース

愛知県病院事業庁職員組合  
〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町36番31号  
電話(052)212-8031 FAX(フリアクセス)0120-930-340  
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp  
発行責任者 亀井 祐介

## がんセンター現地建て替えへ!

### 2028年度に工事開始を目指す

4月16日、がんセンターが向かうべき方向性をまとめた「※新がんセンター基本構想」が策定されたと発表されました。(※裏面にURL)  
この基本構想の策定は、知事部局の保健医療局健康医務部健康対策課の新がんセンター整備グループにおいて、計4回の有識者会議で有識者からの意見などを踏まえて検討されています。  
病院組合の組合員から、「新がんセンターの話が現場で出ておらず不安だ」との声がありましたので、愛知県職員組合さんの協力を得て健康対策課の新がんセンター整備グループへ話を聞いてきました。

●建て替えを含めた新がんセンターの基本構想が病院事業庁ではなく知事部局においてされている理由は、

(新がんセンターG)

保健医療局では愛知県のがん対策の推進を所管している。そのため、県のがん対策も考慮して保健医療局で新がんセンター整備に向けた検討を行っている。  
●今年度は新がんセンター整備に向けて何を行うのか。

(新がんセンターG)

敷地内及び周辺状況の調査、法規制の確認

などを行い、外来部門、病棟、検査部門及び研究所など建物構成や機能など設備に関する基本計画を作る。また、PFIの導入可能性の詳細調査を行う。

(新がんセンターG)

●PFIとは何か。その導入可能性とは何か。  
民間の能力を活用して施設の設計から建設、維持や運営などを行う手法。今までは設計を県が行い業者が建設して県が維持管理をしていた。建物の設計から維持管理まで一連の流れで民間業者のアイデアを用いることにより将来の改修なども見据えた建物も建設可能となると思われる。民間業者のノウハウを活用することにより質と費用面での効果があるかを調査する。

(新がんセンターG)

●基本構想や有識者会議では運用部のことに触れられていないが、運用部はどうなるか。  
PFIの範囲をどこまでにするかで大枠が決まる。民間に委ねることで負担軽減や効率化などにつながる範囲がPFIに含まれる可能性はあるが、時間をかけて検討すべき事柄と思うので、まだ少し早い話だと思う。  
●民間に委ねることで負担軽減や効率化される業務とは何を想定しているか。また、すでに全面委託の話が出ている調理部門はどうなるか。

アを用いることにより将来の改修なども見据えた建物も建設可能となると思われる。民間業者のノウハウを活用することにより質と費用面での効果があるかを調査する。  
●基本構想や有識者会議では運用部のことに触れられていないが、運用部はどうなるか。  
PFIの範囲をどこまでにするかで大枠が決まる。民間に委ねることで負担軽減や効率化などにつながる範囲がPFIに含まれる可能性はあるが、時間をかけて検討すべき事柄と思うので、まだ少し早い話だと思う。  
●民間に委ねることで負担軽減や効率化される業務とは何を想定しているか。また、すでに全面委託の話が出ている調理部門はどうなるか。

#### — 想定スケジュール —



(新がんセンターG)  
また具体的には決まっていない。まずはPFIの導入効果を調査することが先で、その結果を踏まえて具体的に検討することになる。  
●PFIにより業者が設計から建設そして管理するとなった場合、現在のがんセンターではなかなか作ることが難しい施設、職員住宅や立体駐車場などが作られる可能性もあるのか。(裏面へ)

(新がんセンターG) 具体的な施設については、今後検討していく。

●今年基本計画を作るにあたり、現場職員の見解を反映させる機会はあるのか。

(新がんセンターG) 基本計画の策定に向けた、現場のみなさんの意見の把握など今後の進め方については、病院事業庁ともよくよく調整していきたい。

●病床数は職員数に直結する。病床数を決定する要因は何か。

(新がんセンターG) 様々な要素を踏まえて検討されるものだが、例えば病床稼働率はその一つではないか。

●今後、がんセンター職員に、新がんセンター関係の業務が増える可能性はあるか。

(新がんセンターG) その可能性はある。●新聞報道で現在の建

物の北側に新病棟建設予定とあったが、建設場所は決定か。今後、業者が設計する際の自由度を下げるのではないか。

(新がんセンターG) 病院での診療を継続しながら、現地建替えを目指すことを考えると北側になるのではないか。

●建設工事中は駐車場は減るのか。

(新がんセンターG) 工事中は一部の駐車場が使用できなくなる可能性はある。また工事完了後の駐車場の数は決まっていない。

●車は大きな買い物であり、また車通勤の可否は職員への影響が大きい。そのため早めに予定を知らしてほしい。

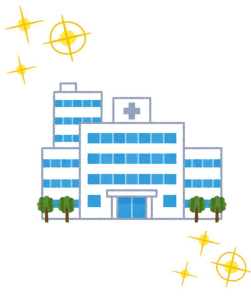
(新がんセンターG) まだ何も決まっていないため、いつお知らせできるかわからない。●第4回有識者会議に

において、新がんセンターの経営については「必要に応じて抜本的な組織改正を検討」と案が示され、病院事業庁からは「地方独立行政法人化」が1つの方向性として示された。これについての考えを聞きたい。

(新がんセンターG) あくまで、一つの方向性であり、今後、基本構想に沿った内容で検討されると考えている。

●そもそも現時点で何が決まっているのか。

(新がんセンターG) 現時点で決まっているのは記者発表の内容だけで、これから病院事業庁の意見も聞きながら決めていく。



▼基本構想を掲載した県ホームページ▼

URL (https://www.pref.aichi.jp/press-release/acc-kihonkousou.html)



病院事業庁交渉

○災害応急作業手当について

4月24日の病院事業庁交渉で、災害応急作業等手当についての提示がありました。今までは愛知県での災害応急作業等手当は、建設関係の河川氾濫などによる災害業務が適用業務でしたが、総務省からの通知により被災地での業務も対象となる提示です。災害対策本部が置かれた自治体から職員派遣の要請があり行われ他業務なら対象となります。なお、愛知県で行う作業については対象外です。このことについて執行委員で話し合いをしたのち、受け入れの返事をしました。手当の支給については、支給に向けての手続き終了後になると考えています。

分会三役の紹介です

Table with 4 columns: 分会, 分会長, 副分会長, 書記長. Rows include 本庁, がんセンター, 精神医療センター, 小児センター.

災害応急作業等手当について (提示) 2024年4月12日 病院事業庁. Includes a table for payment amounts and conditions.